



皆さま、お蔭さまで2020年もCDを発表することが出来ました。感謝！

日本のみならず、世界的にコロナウィルスの感染拡大で大混乱の中、ひとまず無事にリリースまでたどり着け、ホッとしております。このアルバムは、現状に満足することなく、あえて、ふたたび荒野を目指すべく、ある種の覚悟を持って制作いたしました。ゆえ、CDジャケットのほうも、その心構えを反映したものになっています。

次に、今回の録音方法ですが、マイクを使わず、ギターを直接ミキサーにつなぐ「ライン録り」を採用しました。これまで、ことレコーディングに関しては「生音」に強くこだわってきたのですが、最近は「曲に応じて決める」という柔軟な姿勢をとっています。よって、今回はエフェクト類も含め、ライン録音のほうが、各曲ともいっそう豊かに表現できるとの判断でした。しかし、演者もリスナーも十人十色ということで、中には「アコギの音じゃないな…」と、首をかしげる方がいらっしゃるかもしれません。が、僕としては、当初の狙い通りの結果となり、大変満足しております。収録曲に関しては、とにかく「メロディーありき」を念頭に選んでいきました。ギタリストと言うより、歌手の気分で！そして、各曲とも、メロディーを邪魔しないようなアレンジ、演奏を心がけました。ギターを弾いていると“見せびらかし気分”が頭をもたげてきますが(笑)、今回は、意識して一步引いた感じに仕上げたつもりです。結果として、これまでのアルバムよりも、とつつき易いものになったのではないかと自負しております。

今回も、作曲から録音に至るまで心血を注いで作業にあたりました。やり切ったので悔いはありません…と言えばウソになりますが(笑)、間違いなく、このアルバムで「2020年、今の僕」を体感していただけるものと確信しています。末尾になりますが、今回も録音ではMusic Well Studioの戸田篤志さん、アートワークのほうではsasakikazuhisaさんにお世話になったことを記しておきます。ありがとうございます！

2020年—まだまだ青春ど真ん中、64歳の春。

住出勝則(Masa Sumidé)

1 幸せを呼ぶ花 (DADG ♭ BE / 2 capo) Flowers In Your Heart

僕は、よく名字を聞き間違えられます。すみで→すみれ、と(笑)。
そこで、「スミレ」の花言葉は何かなどネットで調べてみると、
「謙虚」、「誠実」、「小さな幸せ」と出ていました。ピッタリ！(笑)。
まあ、冗談はさておき、僕は一桜もそうですが一潔く咲いて潔く
散っていく花の姿に感銘を受けます。そして、忘れた頃に再び
色づいて、ひと時の幸せを人々に届けてくれる…
ただただ美しい存在

2 朝の雨 (standard tuning / 3 capo) Rainy Morning

知る人ぞ知る「シグナル」の未発表曲。当時、レコーディングは
していませんし、デモ音源も残っておらず、しかも、この曲を
ライブで歌った記憶もありません…が、今回、突然ひらめいて、
ギターべージョンを収録することにしました。歌謡フォーク的な感じと、
ギターならではのピッキングがマッチしたかなと、思わず笑顔。

3 今日も川は流れゆく (standard tuning) The River Keeps On Flowing

弾いた音に4度下とオクターブ下の音がミックスされたエフェクト
(ピッチシフター)を使用していますが、その日本的&アジア的な
響きに後押しされて、一気に書き上げました。最近は、自分の
機材をミキサーにつないで、ヘッドホンをしながら練習、作曲を
しています。そんな、気持ちの良い音に包まれながら生まれた
1曲。そう、気持ちの良い音=リバーブ多め、です(笑)。

4 夜は若く美しく (standard tuning / 2 capo) The Night Is Still Young, So Are You

じつは、この曲には、大好きな作詞家の小泉長一郎氏に書いて
いたいたいと詞があります。歌詞が先に上がって、それに
メロディーをつけたのですが、今回、歌ベージョンより先に
ソロギターで発表したい(！)ということで収録することに決めました。
サビの部分は、タイトルがそのまま歌詞として使われていますが、
意味深ですよね…加えてエフェクト的には、ボリュームペダルの
ような効果を狙って、その部分に使用しました。

5 さざなみの唄 (standard tuning / 1 capo) Echoes Of The Sea

作曲中、穏やかな波音が聞こえ続け、限りなく美しい夕日が
頭の中から離れませんでした。そして、そんな映像が
自分に唄いかけていました…そんなことから、途中
「波音のサウンドエフェクト」を入れずにはいられませんでした(笑)。

6 もっと早く恋 (standard tuning) Hurry Love

“春よ恋・早く恋”の気分をメロディーにしてみました。
春は「始まり」の季節。そして、いくつになっても「青春」の気分に
戻れる季節。よって、弾んだ感じのリズムとなりました。タイトルには
「待てない感じ」も入っています(笑)。
音色のほうは、ピッチシフターで全体の音域を下げて、
バリトンギターの味を出してあります。2カポで演奏していますが、
低くなつた感じは分かっていただけるかと思います。加えて、途中、
バイオリンぽい音も入れてみました(笑顔)。

7 木造駅舎の午後 (standard tuning) Lazy Afternoon at an Old Train Station

おそらく、日本のみならず、世界中で木造駅舎は減ってきている
ことだと思います。何も「近代的で新しいモノが悪い」
とは思いませんが、木造にはコンクリートにはない温もり、
自然の香りがありますし、血が通つた感じもしますよね。
そんな貴重な建物で電車を待つひと時、気のおけない人達との
おしゃべり等々、けつして悪い過ごし方ではないと思います。
今となっては、そんな「日常の平凡なひとコマ」が
貴重なものとなりつつあります…

8 僊くも美しき物語 (DGDGB ♭ D) Empty Dream

映画のテーマソングを意識して作った曲。
しかも、涙なくしては見れない悲しくて切ない内容…
でも、涙には浄化作用がありますよね。この曲で心洗われる感じを
抱いていただけるなら、それこそ僕自身、涙ものです。
ちなみに、この曲は2020年の元旦に出来たものです。
なぜ、こんなに暗い作品(?)が1年の始まりの日に出来たのか、
今もって謎です。ふ・し・ぎ(笑)。

9 メッチャ・クッチャ・Fun! (standard tuning) Fun Fun Fun

至極単純、とにかく8ビートの曲は楽しい(！)ということで、
このタイトルになりました(笑)。タイトルを声に出して読む時は
「♪メッチャ・クッチャ・ファ～ン」
と、外国人なまりで発音してくださいね(笑)。
そうすると、余計に楽しくなりますから！

10 万年Boy・万年Girl (standard tuning) 2 capo
Forever Young

スイング感と2弦のスライド、そしてイントロ、間奏、エンディングに出てくるグリッサンド部分(ピッチシフター使用)が面白い作品。ギターを持てば、少年に戻ります。ゆえ、永遠の少年気分で演奏できました！音色的には、少し「オルガン感」を出してみました。

11 ふたたび荒野へ (standard tuning / 2 capo)
Into The Wild

日々、世界中で日常生活を脅かす様々な出来事が起こっていて、心配事も尽きません。世の中、まさに「荒野」状態。そんな逆境に向かって「俺は負けない！」と叫びつつ、ふたたび挑戦していく姿がテーマです。スタンダードチューニングで弾いていますが、ピッチシフターを使っていますので、面白い和音構成になっています。

12 Agent X (DADGB♭D / 2 capo)

この曲の主役は「ゲゲゲの鬼太郎」と「ピンクパンサー」を足して2で割った感じ(笑)。それに、007ジェームス・ボンドの香りを加えると、こうなります(笑)。ただただ、怪しひい(笑)。よって、名前は「エージェント・エックス」！ 間奏で、勝手に名付けた「キュッキュッ奏法」というのを使っています。分かる方だけ…というか、分かりやすいです(笑)。

13 Sunset Bossa (standard tuning)

南国の浜辺で見る夕陽…
その明るい色合いにはとろけそうになりますし、ロマンチックとしか言いようありません。そんな風景には、スローなボサノバがしっくりくると思います。エフェクトをかけて、12弦ギター+アコーディオンぽい音にしてみました。

14 今が春 (standard tuning)
Here and Now

僕は映画音楽(ヨーロッパの雰囲気のもの)が好きなのですが、特に、フランス・レイ、ヘンリー・マンシーニという偉大な作曲家に憧れます。この曲は悲しく響くかもしれません、季節に関係なく「今が春」、そして年齢に関係なく「今が春」、という前向きな心的態度を表す作品です。音的には、フレンチ・アコーディオンのイメージ。

15 真夜中の月 (standard tuning)
Midnight Moon

真っ黒な夜空に浮かぶ鮮やかな月…
まるで心を照らすかの様ですし、見守ってくれている様にも感じます。また、「1人じゃないんだよ」と語りかけているようにも思えます。そんな感覚を少しクラシックな味付けのメロディーにのせてみました。じつは、レコーディング寸前に「POG 2」というエフェクターを購入したのですが、そのバイオリン系の音色に触発されて作った短い1曲です。完成したのは、なんと、レコーディングの3日前！ 間に合ってよかったです(笑顔)。

使用エフェクター：

TC Brainwaves
EHX B9 Bass Machine
EHX POG 2
GFI System Specular Tempus
Neunaber Immense Mk2

プロデューサー：住出勝則(Masa Sumidé)

録音スタジオ：Music Well Studio、大阪・吹田市

ミックス/マスタリング：戸田篤志

録音日：2020年4月1日～6日

アートワーク：sasakikazuhisa

使用ギター：MATON／EBG808C(オーストラリア製)

使用弦：Elixir Nanoweb Phosphor Bronze(Custom Light)

(C)(P) 2020 Skinny Dog Music. All rights reserved.

不許複製。